

医療連携だより

第25号 平成29年2月

発行

越谷市立病院

医療連携室

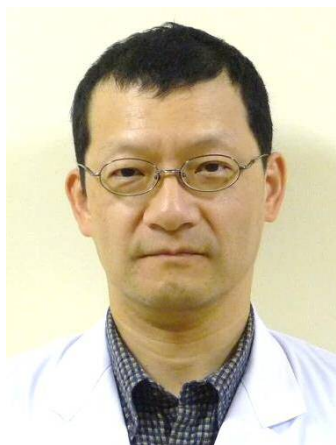
越谷市東越谷 10-47-1

電話 048-965-2221

(内線 3135、3114)

FAX 048-965-5222

臨床検査科(兼)病理診断科部長に就任して —お願い—



越谷市立病院
臨床検査科(兼)
病理診断科部長
高瀬 優

平成28年4月1日付けで、前任の岡田基先生(現 臨床検査科(兼)病理診断科参事)から引き継ぎ、臨床検査科(兼)病理診断科部長に就任しました高瀬優(たかせまさる)と申します。越谷市立病院に赴任して今年度で6年目になります。

専攻は病理学で、ライセンスは病理専門医(日本病理学会)と細胞診専門医(日本臨床細胞学会)ですが、順天堂大学在任中に臨床検査専門医(臨床検査医学会)も取ることができました。病院勤務でありながら、直接、患者さんを診ない珍しい医師ですが、「近接医療機関の先生方からの医療連携なくして、当院は存在しえない」ことは充分理解しているつもりであり、先生方には感謝申し上げます。

さて、患者さんを当院にご紹介いただく際に先生方にもお願いがあります。紹介患者さんの検査データを受け取るのは当院の臨床担当医なので、検査データの提出方法・内容に関して私が申し上げることはありませんが、悪性腫瘍の患者さんの紹介時はその限りではあり

りません。生検結果や切除検体に対する病理診断を根拠に患者さんをご紹介いただく場合は、病理専門医としては「病理診断書」や紹介状での「悪性」の一言だけでは不十分です。「病理診断書」を手元に病理標本(プレパラート)や細胞診標本を再検討しますので、病理標本を先生方の病院内で作成している場合は、紹介状と共に患者さんに標本をお渡し下さい。

多くの病院・医院では、病理診断(病理検査)を「外注」と称して、血液/生化学検査と同じように「検査会社」に依頼していると思います。その場合、検査会社に病理・細胞診の標本を貸し出してもらう必要があります。面倒です。その手続きをしても、標本を待っているだけで患者さんの紹介が遅れる原因にもなりかねません。可能であるならば「悪性の場合、標本の貸し出しをお願いします」の一言を検査会社の病理申込書に加えて下さい。時間が短縮できます。「病理専門医」としてのお願いです。手術や放射線治療の根拠が、他院で作成された標本を他院の病理医が診断した「病理診断書」一枚だけでは、心許ないのです。

現在、婦人科や乳腺科以外では、他院の標本を観ることがほとんど無いので、消化器科・外科系の先生方には特にお願いいたします。ご紹介いただいた患者さんが、一日も早く適切な治療を受け、再び先生方の元に戻れるという「医療連携の流れ」の一部に加わることができればと思います。

今後ともよろしくお願い致します。

第3回病診連携症例検討会を開催しました

平成28年12月14日(水)に越谷市医師会の先生方をお招きして、紹介患者の症例検討会を開催しました。

症例検討会では、かかりつけ医の先生方からご紹介をいただきました患者様の当院での治療方法や治療経過などを当院の主治医から報告させていただきました。

今回は、内科、循環器科、呼吸器科、消化器科の診療科から4症例の報告が行なわれ、越谷市医師会の先生方及び当院の医師29名が参加して、発表や質問を含め約1時間30分熱心に行なわれました。ご参加いただき誠にありがとうございました。



耳鼻咽喉科及び皮膚科よりお知らせ

耳鼻咽喉科及び皮膚科では、常勤医師が不在等のため、外来診療の受付時間を10時までに制限させていただいておりましたが、受付時間を一部11時に戻しました。詳細は下記のとおりです。

引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

診療科	受付時間	その他
耳鼻咽喉科	月・火・木 10時まで	※入院・手術等の受入は停止しています。
	水・金 11時まで	
皮膚科	11時まで	※月・木曜日は予約患者のみとなります



紹介患者様の待ち時間を縮めるために！

病診連携「FAX予約」「(Web予約)かもねぎネット」をご利用ください



当院の病診連携予約は、FAXを利用した受付を行っていますが、予約の簡素化を図るため、インターネットを利用した予約システムの地域医療連携システム「(Web予約)かもねぎネット」の利用を開始しました。

診療予約・検査予約を入れていただくことで、患者様の待ち時間が短縮され、また専門医を指定することも可能ですので、ぜひご利用ください。